

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612 豊平区平岸 6条10丁目
☎ 822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構

北海道農業研究センター

寒地地域特産研究チーム

豊平区
東月寒地区

とよひら元気印 (第47回)



● 北海道の農業を支えるために

緑豊かな丘陵地の広がる羊ヶ丘。ここに北海道に根差した総合的な農業研究を行う北海道農業研究センターがあります。823ヘクタールの広大な敷地の中に、いくつもの研究施設を持ち、生産者や消費者向けの作物の品種育成、農業技術の開発を行っています。

「稲や野菜、畜産など、農業に関係するさまざまな研究をしています」と語るのは、寒地地域特産研究チーム長の篠田浩一さん。「北海道は花の作付けに向いた土地柄。多くの農家が花を栽培しています。われわれのチームは、北海道で育てるのに適した花や野菜・果樹の品種育成に関する研究をしています」。

● 新たな品種の花を求めて

新しい品種を作るには、長い年月が必要。何度も交配を繰り返し、その花の特性を改良していきます。「形や色、大きさなど、花にはいろいろな要素があり、どこに重点を置くかで交配する花も違ってきます。組み合わせは無数にあり、また、思ってもみなかったものができることもあって、どの花を選ぶのが難しいですね」と話すのは主任研究員の村田奈芳さん。「新品种を作れば終わりではなく、それが一般の花として皆さんに育ててもらえるようになるまで研究は続きます」と熱心に語ります。

現在、力を入れて取り組んでいる花は、アルストロメリア。「今は農家で栽培する切り花用の品種を育成しています。さらに耐寒性を高め、開花期間の長い花に改良して、家庭で栽培を楽しんでもらえる品種も目指しています」と笑顔の村田さん。

これからもセンターからはたくさんの花が生まれ、北の大地で元気に育っていくことでしょう。



◀ 品種改良中の花たち。一つ一つ種類が違います



▶ アルストロメリアについて説明する村田さん

※背景：北海道農業研究センターにあるリキダマツの並木



豊平区の人口・世帯数	
人口	211,790人 (+101)
男	98,787人 (+58)
女	113,003人 (+43)
世帯数	106,736世帯 (+112)
🔍 (6月1日現在。()内は前月比)	



毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ
「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>
豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz
毎週木曜日午前9時30分～

